

大熊、富岡両町を通る国道6号沿いにある紳士服コナカの店舗。営業しているかのようだ



除染廃棄物の袋の山。なくなる日が来るのだろうか

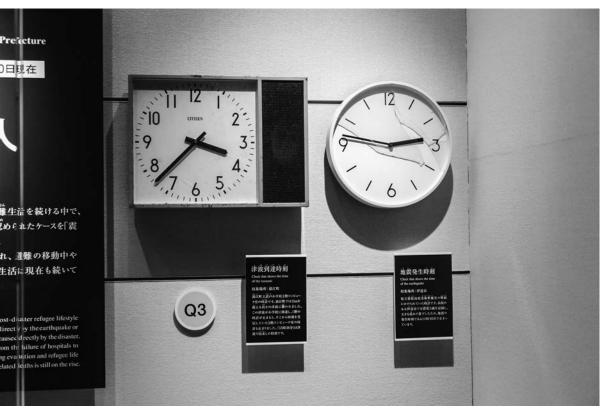
震災・原発事故から11年 光と影の風景、復興半ば

「JATAの道プロジェクト」に同行取材し、各地のさまざまな風景を撮 影した。震災と原発事故の影響がいまだ続いているのが分かった。11年たっ ▼1面参照 たが、復興はまだ途上にある。













止まったままの時計 。この時計が動くこと生時刻、左は津波到達子力災害伝承館にある

希望のトレイル

分かる地図がある民、観光客がくつろぎ、交流できる施設。民、観光客がくつろぎ、交流できる施設。

人の営みがあった

当時の面影はない、今は更地になっている。大きな被害を受け、今は更地になっている。災前の閖上のまちを表すジオラマ。津波で名取市震災復興伝承館に展示されている震

復興のシンボル というシンボルとしての使命を持って誕生したえ」。浪江町にとって道の駅は、復興のえ」。2020年8月に開業した道の駅「なみ2020年8月に開業した道の駅「なみ

津波の衝撃